

ストップ・ザ・交通事故



第3回交通安全総決起大会を開催

9月25日、安平町・安平町交通安全推進委員会主催の第3回安平町交通安全総決起大会が町民センターで開催されました。

この大会は、「交通事故を起こさない、起こさせない」という考えのもと、交通安全への意識向上を目的に、3年おきに開催されています。

1777日で途切れた

交通事故死ゼロ日の記録

平成22年11月に遠浅市街地国道234号で発生した死亡事故から約4年10か月続いた交通事故死ゼロ日が途切れました。

9月17日、自転車運転中の男性（71歳・町外在住）が単独で転倒、脳挫傷により亡くなるという痛ましい事故が発生。数日後に交通安全総決起大会を控えていたこともあり、関係者に落胆の色は隠せないほどでした。

9月25日に開催された交通安全総決起大会のあいさつで瀧町長は、「今まで継続してきた交通事故死ゼロ日が1777日で途切れてしまった。また交通安全への意識を高め、交通事故が発生しないよう取り組んでいきたいと思います」と来場者らに呼びかけました。

安平町では、日ごろから町交通安全推進委員会、町交通安全協会、町交通安全指導員会、交通安全母の会など皆さんが交通安全啓蒙活動を行っています。交通事故は「起こさない、起こさせない」という意識のもと、町民一丸となって取り組んでいきたいと思います。

安平町交通安全 新スローガン 決まる！

安平町と町交通安全推進委員会では、町内の小学生を対象に交通安全の新スローガンを募集。豊島教育長や安平町交通安全協会佐藤会長などで審査を行った結果、応募作品173点から追分小学校5年生の小路藍花さんの作品が最優秀賞に選ばれ、9月25日に開催された第3回安平町交通安全総決起大会の席上で表彰されました。

今後3年間は、このスローガンが書かれた看板やポスターを町内公共施設などに掲示します。



安平町交通安全スローガン表彰作品

【最優秀賞】

「守ろう 交通ルール！
守ろう みんなの笑顔！」
追分小学校5年 小路 藍花さん

【優秀賞】

「気のゆるみ 事故につながる その一瞬」
追分小学校6年 斉藤 康介くん
「運転中 軽いわき見が 重い罪」
早来小学校6年 廣川 遥加さん

【佳作】

「『だいじょうぶ。』その思い込みが 命とり」
安平小学校6年 高橋 尚子さん
「足止めて よく見てわたろう 交差点」
安平小学校6年 水元莉々香さん
「やめましょう ながらスマホは 事故のもと」
遠浅小学校6年 林 龍斗くん
「わたるとき 車がなくても 確認を！」
早来小学校6年 中田 和花さん